



本会記事

第42回プラズマ・核融合学会年会 シンポジウム・招待講演・オーガナイズドセッションの募集

第42回年会を2025年12月1日(月)～4日(木)に京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス(京都府)で開催いたします。一般講演については学会誌6月号で募集する予定ですが、これに先立ちまして、シンポジウム、招待講演、オーガナイズドセッションについても公募いたします。

第35回年会(2018年)から、領域制(基礎、応用、核融合プラズマ、核融合炉工学)が導入されましたので、シンポジウムや招待講演については、領域からの企画分と一般公募分で構成します。さらに、テーマに沿った講演で構成するオーガナイズドセッションも実施いたします。応募内容を検討される際にご参考にしていただくと幸いです。

1. シンポジウムの募集

年会のシンポジウムは、最近の話題に対し、異なる角度からの講演又は討論により今後の課題を抽出するために開くものです。そのため、目的、意義などを明確にし、最後に十分な質疑討論の時間を確保するように考慮して応募してください。分野に関しては、一般講演分野細目を参照ください。採否は、応募内容に基づき、学会年会運営委員会の審議により決定されます。なお、採択にあたって、プログラムの変更をお願いする場合があります。

- ・シンポジウムの時間枠は120分(質疑討論時間が十分に取れるように配慮してください)
- ・応募数がプログラム枠を越えた場合には不採択となる場合もあります。あらかじめご了承ください。
- ・採択されたシンポジウムの講演者へは、事務局から講演および予稿執筆の依頼状を発送します。予稿のページ数はA4で2ページ以内、締切は一般講演と同じく2025年11月14日(金)です。ご提出いただいた予稿の著作権はプラズマ・核融合学会に帰属します。
- ・発表演語：日本語、もしくは英語
- ・発表資料および講演予稿：日本語、もしくは英語

応募期限：2025年6月6日(金)

応募方法：年会webページをご参照ください

応募必要事項：

1. シンポジウムタイトル
2. 講演分野(一般講演分野細目あるいはオーガナイズドセッションから主分野1件、また必要であれば、さらに従分野(主分野に次いで関係の深い分野)を1件(合わせて2件まで)
3. 世話人氏名・連絡先・会員番号
4. プログラム案(タイトルおよび講演者、仮で結構です)：「趣旨説明」と、「総合討論(最低15分)」の時間を必ず設けてください。
5. シンポジウムの要旨：A4版1ページ(1200字程度で、目的、意義、内容がわかるように簡潔にお書きください。また、キーワードを3つつけてください。)
6. 参加見込み人数(あらかじめ予想がつく場合は記入してください。)

2. 招待講演の募集

最近のトピックスや顕著な成果に関する招待講演を応募ください。分野に関しては、末尾に示す一般講演分野細目を参照ください。応募書類のabstract欄には、達成された具体的研究成果を記述してください。また、可能な限り、推薦人1名と推薦文を提出してください。採否は、応募abstractに基づき、学会年会運営委員会で決定します。このとき、推薦文を参考にするとともに、推薦人に内容をお伺いすることもあります。なお、採択された招待講演は年会運営委員会の判断でオーガナイズドセッションに位置付けられる場合があります。

- ・招待講演の採択は、講演に関連する内容を論文にまとめ、『Plasma and Fusion Research』またはプラズマ・核融合学会誌への投稿を条件としています。採択された招待講演の論文原稿提出期限は2026年1月末とします。
- ・講演時間は発表25分+質疑応答5分の計30分を予定しています。
- ・講演者へは、事務局から講演および予稿執筆の依頼状を発送します。予稿のページ数はA4で2ページ以内、締切は一般講演と同じく2025年11月14日(金)です。ご提出いただいた予稿の著作権はプラズマ・核融合学会に帰属します。
- ・発表演語：日本語、もしくは英語
- ・発表資料および講演予稿：日本語、もしくは英語

応募期限：2025年6月6日(金)

応募方法：年会webページをご参照ください

応募必要事項(1-7は必須、8は任意)：

1. 講演題目
2. 講演者(連名者を含む)
3. 所属
4. 会員のかたは会員番号
5. 講演分野(一般講演分野細目あるいはオーガナイズドセッションから主分野1件、また必要であれば、さらに従分野(主分野に次いで関係の深い分野)を1件(合わせて2件まで)
6. abstract：1200字程度、キーワードを3つまでつける。

7. 連絡先(名前, 住所, 電話番号, Fax, E-mailアドレス)
8. 推薦者と推薦文

3. オーガナイズドセッションのテーマ募集

オーガナイズドセッションは、テーマに沿った招待講演および一般講演で構成するセッションで、当学会会員以外の方も会員と同等の資格で講演することができます。今回は、基礎分野・核融合プラズマ分野・核融合炉工学分野を主な対象としたオーガナイズドセッションを募集します。会員の枠を超えた議論が求められるテーマでご応募ください。今年会でそのテーマのセッションが開催される場合は、関連分野の領域プログラム委員会との調整を行った上で、6月号会誌誌面で一般講演を募集します。但し、来年度以降の年会からの開催となる場合もあります。なお、採択された場合は、複数年にわたる継続した開催が求められます。

- ・発表演語：日本語、もしくは英語
- ・発表資料および講演予稿：日本語、もしくは英語

応募期限：2025年5月9日(金)

応募方法：年会webページを参照ください

応募必要事項：

1. セッション名
2. 申請者
3. 所属
4. 会員の方は会員番号
5. 講演分野：主分野は基礎分野・核融合プラズマ分野・核融合炉工学分野のいずれかから選択してください。また必要であれば、さらに従分野（主分野に次いで関係の深い分野）を1件（合わせて2件まで）
6. アブストラクト：1200字程度、キーワードを3つまでつける。
7. 連絡先(名前, 住所, 電話番号, Fax, E-mailアドレス)

一般講演分野細目（記載例：主分野A5、従分野B1）

A. 基礎

- A1 プラズマ基礎・放電物理
- A2 スペースプラズマ（宇宙プラズマ・天文）
- A3 高エネルギー密度科学・量子ビーム
- A4 非平衡極限プラズマ
- A5 波動, 不安定性, 流れ, 加速
- A6 プラズマ計測
- A7 原子分子過程, 表面素過程
- A8 非中性プラズマ・ダストプラズマ
- A9 プラズマ源・イオン源
- A10 データ駆動プラズマサイエンス
- A11 その他

B. 応用

- B1 産業用のプラズマ源とモニタリング
- B2 成膜・表面処理
- B3 エッチング
- B4 ナノテクノロジー
- B5 ライフサイエンス
- B6 環境・エネルギー
- B7 新応用・融合分野
- B8 その他

C. 核融合プラズマ

- C1 平衡・安定性
- C2 閉じ込め・輸送・乱流
- C3 加熱・電流駆動・高エネルギー粒子物理
- C4 スクレイプオフ層・ダイバータ物理
- C5 定常運転・制御
- C6 計測・診断
- C7 高ベータ・コンパクト系の物理
- C8 慣性核融合・高エネルギー密度プラズマ
- C9 その他

D. 核融合炉工学

- D1 炉設計
- D2 マグネット
- D3 ブランケット（ブランケット材料含む）
- D4 ダイバータ・プラズマ対向機器（ダイバータ材料含む）
- D5 加熱・電流駆動システム
- D6 核融合燃料システム
- D7 核融合炉の安全システムと保守
- D8 核融合炉の経済性・社会受容性
- D9 ニュートロニクスと中性子源
- D10 計測・制御
- D11 その他

E. 現時点で開催予定のオーガナイズドセッション

- ・プラズマプロセスの高精度制御【応用】
- ・高電界・プラズマと生体の相互作用【応用】
- ・プラズマの流れ・加速の基礎と応用【基礎・応用】
- ・トリチウム（仮）【炉工学】

備考：ウクライナ情勢に関する輸出禁止措置等（対ロシア等制裁*）の取引先に該当する場合、本年会への参加はできません。

*https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/01_seido/04_seisai/crimea.html